

都市再生整備計画事業 事後評価シート

油津地区(3期)

平成29年3月

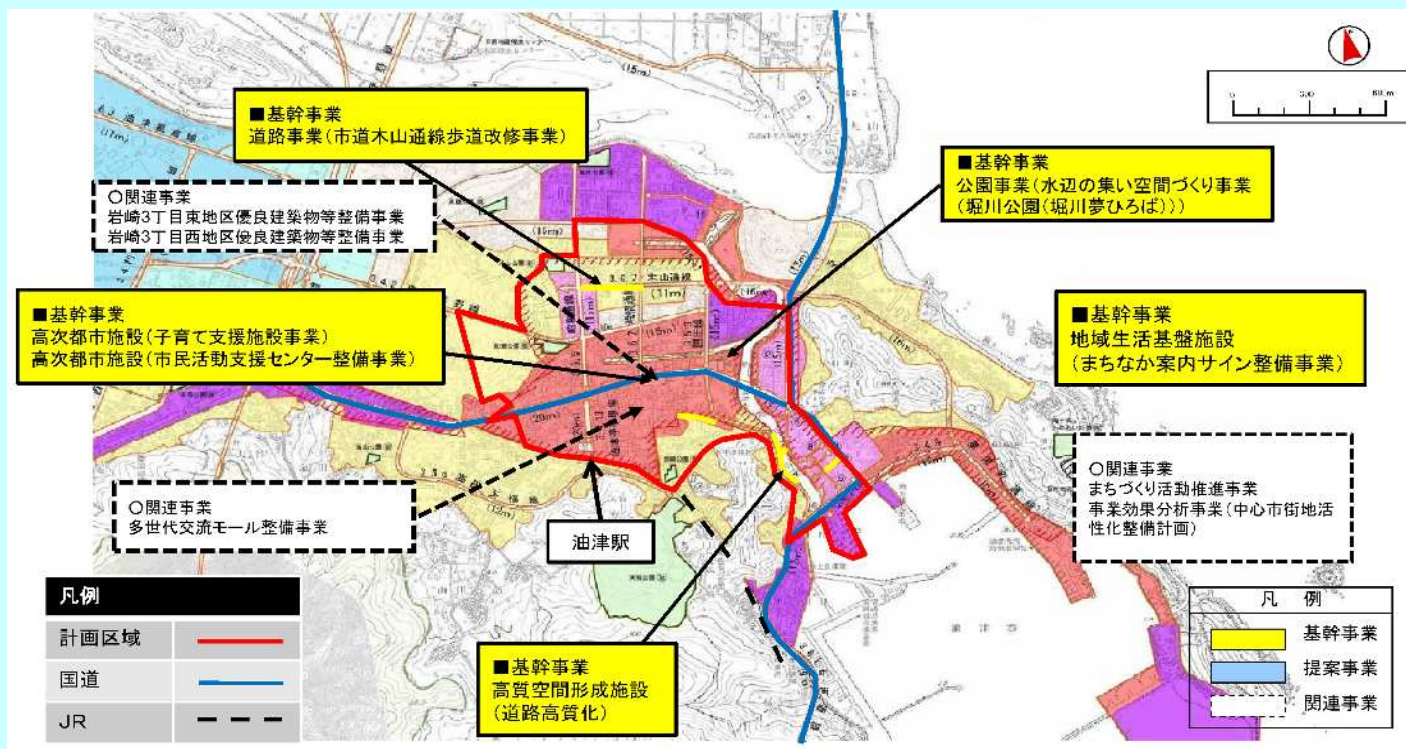
宮崎県日南市

様式2 - 1 評価結果のまとめ

都道府県名	宮崎県	市町村名	日南市	地区名	油津地区			面積	73.3ha					
交付期間	平成26年度～28年度	事後評価実施時期	平成28年度	交付対象事業費	598.0	国費率	0.45							
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名											
			道路事業（木山通線） 公園事業（水辺の集い空間づくり事業：堀川公園〔堀川夢ひろば〕、洞林公広場整備事業） 地域生活基盤施設（まちなか案内サイン整備事業） 高質空間形成施設（西町材木町線、岩崎乙姫線、下町線、上町堀川筋線〔堀川 橋〕） 高次都市施設（子育て支援施設事業、多世代交流施設事業、観光拠点施設整備事業）											
		提案事業	地域創造支援事業（商店街景観整備事業、水辺の憩いの空間づくり事業）											
	当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名		削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響							
			公園事業（洞林公広場整備事業） 高次都市施設（観光拠点施設整備事業、多世代交流施設事業）		洞林公広場整備事業：公園機能を堀川夢ひろばに集約したため 観光拠点施設整備事業：予定していた施設を市の地震対策で仮庁舎として活用することになったため 多世代交流施設事業：民間事業者が他事業と一体的に整備することとなったため		影響なし							
		提案事業	地域創造支援事業（商店街景観整備事業、水辺の憩いの空間づくり事業）		商店街景観整備事業：申請が無かったため 水辺の憩い空間づくり事業：交付金を活用せず他の事業と一体的に実施したため		影響なし							
			新たに追加した事業	基幹事業	高次都市施設（市民活動支援センター整備事業）		市民活動支援センター事業：市民相互の交流により自走できるまちづくりの拠点として活用できるため		影響なし					
	提案事業	—		—		—								
	交付期間の変更	当初	平成26年度～28年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		—								
	変更	—												
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指 標		単位	従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期	
				基準年度		目標年度		モニタリング	評価値					
	指標1	1日平均歩行者・自転車通行量	人/日	2,950	H25	4,100	H28		3,914		あり なし	#REF!	平成29年8月	
	指標2	社会基盤整備に対する満足度	5段階評価	3	H25	4	H28		3		あり なし	#REF!	-	
3)その他の数値指標（当初設定した数値目標以外の指標）による効果発現状況	指 標		単位	従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因（総合所見）	フォローアップ予定時期	
				基準年度		目標年度		モニタリング	評価値					
	その他の数値指標1	まちづくりに対する満足度	5段階評価	3.59	H25				3.65			「満足」「やや満足」の回答が過半数を占めており、まちづくりの取組みについて、概ね地区住民の理解と満足が得られていると考えられる。評価値も、従前値と比べ、僅かながらも増加している。	-	
その他の数値指標2														
4)定性的な効果発現状況														
5)実施過程の評価			実施内容				実施状況				今後の対応方針等			
	モニタリング		-				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
	住民参加プロセス		<油津まちづくり会議・ワーキング・デザイン部会> ・油津まちづくり会議（平成26年度：2回 平成27年度：1回 平成28年度：1回開催） ・同ワーキング（平成26年：6回 平成27年：6回 平成28年：4回開催） ・デザイン部会（平成26年：2回 平成27年：2回開催） <市民ワークショップ等> ・“へえ～ほお～”まちあるき（平成26年～平成28年度 各2回開催） ・ウォーキングレッスンイベント（平成26年度：1回・平成27年度：2回開催）				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				●	<油津まちづくり会議・ワーキング・デザイン部会> 油津まちづくり会議は平成28年度で終了するため、油津まちづくり会議に代わり、油津地区活性化につなげるための住民参加型の会議等を開催する必要がある。 <市民ワークショップ等> （都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した） 今後もまちあるきやウォーキングレッスン等の住民参加イベントを継続的に開催する。		
	持続的なまちづくり体制の構築		油津まちづくり会議 （平成26年度：2回 平成27年度：1回 平成28年度：1回開催）				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				●	#REF!		

様式2-2 地区の概要

油津地区(宮崎県日南市) 都市再生整備計画事業の成果概要								
まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
日南市中心市街地活性化基本計画の目標を達成するため、本計画では、以下の目標1～4を掲げ、本市の顔である中心市街地の再生を図る。	1日平均歩行者・自転車通行量	単位:人/日	2,950	H25	4,100	H28	3,914	H28
市民の魅力拠点、魅力ある観光地として人々を誘引し、「来てよかった」、「また来たい」と思われるまちづくり 多様な都市機能の集積によって生活利便性の向上を図り、居住環境を向上させることにより、人々に「住みたい」「住み続けたい」と思われるまちづくり	社会基盤整備に対する満足度	単位:5段階評価	3	H25	4	H28	3	H28
目標1: 既存観光施設を起点とする回遊環境の向上による、来訪者の増加								
目標2: 市民や来訪者にとって快適な環境の形成による、交流人口の増加								
目標3: 歴史的な景観の保全・形成による、魅力的なまちづくりの推進								
目標4: 中心市街地へのアクセス性及び回遊性の向上								



まちの課題の変化	・道路のグレードアップによる景観性の向上や案内サイン等の整備により、来訪者等の歩行の快適性や回遊性の向上に寄与することができた。また、観光地化を推進するための基盤を形成することができた。 ・まちなかへの方向誘導サイン等の整備により、まちなか回遊の基盤を形成することができた。 ・子育て支援センターや、市民活動支援センターの整備が完了するとともに、商店街における新規店舗(コンテナショップ)の出店や立体駐車場(1階部分は店舗)の整備が実現する等、まちの新しい魅力の創出に寄与することができた。
今後のまちづくりの方策 (改策案を含む)	・道路の舗装等のグレードアップやまちなか案内サイン等の魅力的な基盤整備を引き続き推進するとともに、良好な状態を保つために、適正な維持管理を行う。 ・市だけでなく(事業者や地区の代表者が参加する会議を活用して、本事業において完成した施設や新規店舗への誘客等についての活発な議論を行う場を設けるなど、まちづくりにおける持続的な連携体制の構築を図る。 ・油津波止鼻ひろば、油津赤レンガ館、堀川資料館、堀川夢ひろば、商店街など、人を呼び込むための魅力的な拠点づくり(イベント開催や企業誘致等)を推進し、より来訪者が回遊しやすい環境づくりを推進する。また、新設した複合ビルや立体駐車場と、商店街のストックを効果的に活かすためのエリアマネジメント等を実施する。 ・魅力拠点の形成と併せて、回遊を促進するプログラムを構築するとともに、必要に応じて、観光ガイドの育成等の新たな取り組みを検討する。 ・市内複数箇所の施設を一箇所に集約し、木育をコンセプトに整備した子育て支援センターにおいて、市外に木育を発信していける人材(サポーター)の育成と確保を推進する。